

# DCDC昇圧定電流ドライバー（35Vタイプ）

最大5Aの昇圧定電流ドライバーです。

電流および電圧はポテンショメーターで調整可能です。

12Vバッテリーで白色LEDを4個～10個程度まで直列接続可能です。

アルミ製のケースで簡易放熱を行っています。

## 【仕様】

### 入力

電圧：5V～32V

### 出力

電圧：12V～35V（可変）

電流：0.5～5A（可変）

（入力電圧および負荷により変動）

最大出力：100W

（発熱しますので50Wまで推奨）

## 【接続例】（入力電圧12V）

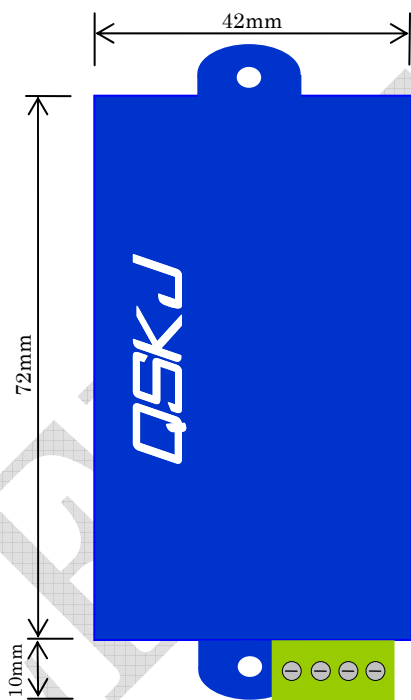
白色1WLED×10個直列 出力電圧約32V 出力電流350mA

白色3WLED×10個直列 出力電圧約32V 出力電流700mA

CREE XM-L×7個直列 出力電圧約22V 出力電流2500mA

## 【調整方法】

1. LEDを接続しないで、出力端子に電圧計を接続し、出力電圧をVF×個数になるようCVで調整する。
2. CCを反時計回りにカッチと音が聞こえるまで回す。
3. LEDを接続し、LEDのプラス極とモジュールのプラス極の間に電流形を直列に接続する。
4. 通電する。この時、LEDは点灯しないまたはうっすら点灯します。電流計の値を見て、電流表が目的の値になるまでCCを時計回りに回す。
5. 電流計を外しLEDを直接接続し通電する。



CV：電流調整（左→電流小、右→電流大）

CC：電圧調整（左→電圧小、右→電圧大）

IN+：入力電源+

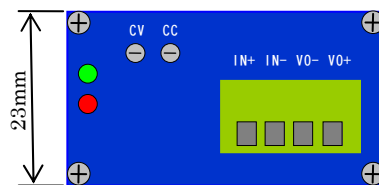
IN-：入力電源-

VO-：出力-

VO+：出力+

緑ランプ：通電時点灯

赤ランプ：電池を充電する場合に流れる電流が弱くなれば充電完了の目安として点灯します。LEDを点灯させる場合は関係ありません。



片側のみネジの出っばりがあります

## 注意事項

※出力電圧は入力電圧以下に設定することはできません。

※LEDのVFを超えた電圧をかけるとLEDが破損する場合があります。

※入力電源としてACアダプターを接続した場合正しく動作しない場合がありますので大容量のバッテリーなどに接続してください。

